

平成十四年四月九日提出
質問第五六号

アジア太平洋戦争時の千島への朝鮮人の連行に関する質問主意書

提出者 今野 東

アジア太平洋戦争時の千島への朝鮮人の連行に関する質問主意書

次の事項について質問する。

- 一 太平丸について―韓国・北朝鮮の太平丸生存者、遺族からの賃金支払い要求への対応について
- 1 小樽出港時の乗員数は。
- 2 乗客だった軍人・軍属の部隊名とそれぞれの人数は。
- 3 乗船していた朝鮮人軍属の人数は。
- 4 朝鮮人軍属の身分は、雇員（こいん）なのか傭人（ようにん）なのか。
- 5 朝鮮人軍属の所属は、陸軍（北方軍経理部）か、海軍（大湊海軍施設部）か。
- 6 釧路市の菅原組（菅原正一）が、朝鮮人軍属の動員と、北千島での労働に関与していたか。
- 7 沈没で死亡した乗員と乗客のそれぞれの人数は。
- 8 朝鮮人軍属の沈没での死亡者数は。
- 9 朝鮮人軍属の、沈没以外での死亡者数。
- 10 朝鮮人軍属に支払われることになっていった給与の月額は。

- 11 上記で、実際に支払われた額は。
 - 12 未払い賃金について、韓国人（大韓民国国民）の太平丸生存者ないし遺族からの支払い要求があつた場合どのように対応するか。
 - 13 支払い賃金について、朝鮮人（朝鮮民主主義人民共和国国民）の太平丸生存者ないし遺族からの支払い要求があつた場合どのように対応するか。
 - 14 厚生省あるいは他の政府機関に、乗船していた朝鮮人軍属の名簿、死亡者の名簿は保管されているか。
- 二 千島全域―朝鮮人軍属、遺族に対する歴史的、政治的、道義的責任への対応について
- 1 北千島、中千島、南千島の地域別の、朝鮮人軍属と業者供給朝鮮人労働者のそれぞれの数は。
 - 2 上記のそれぞれの死亡者数と死亡理由は。
 - 3 千島海域で沈没した輸送船ごとの朝鮮人軍属の乗船者数と死亡者数は。
 - 4 菅原組、瀬崎組、地崎組の、千島における軍施設建設工事での工事地域と工事受注額は。
 - 5 上記の民間建設業者が請け負った軍の工事は海軍（大湊海軍施設部）だけか、陸軍（北方軍経理部）

もあつたか。

6 軍属の朝鮮人労働者への給与は、海軍ないし陸軍が直接支払つたか、工事を受注した民間建設業者が支払つたか。

7 厚生省の保管する千島に関する軍属名義に、女性の名前はないか。あればその数は。

8 同じ太平丸に軍属として乗船し、死亡した日本人にはその遺族に昨年未までに1人当たり総額でいくらの弔慰金や遺族年金などの国家による補償が行われてきたか。

9 死亡した朝鮮人軍属や遺族のために、慰霊なども含めて戦後日本政府は国庫からいくらか支出してきたか。

10 太平丸および類似の攻撃に合い、死亡した朝鮮人軍属やその遺族は、日本が起こした戦争に労働力として動員され、亡くなった犠牲者である。法的責任をめぐる争いを越えて、歴史的、政治的、道義的責任があると思われるが、どのように対応する考えか。

右質問する。